



ガーデニングカウンセラーの岡井路子さん（右）に教わりながら花苗を植える家族連れ＝陸前高田市・米崎小校庭

岩手日報 H23年6月20日付

※この記事・写真は岩手日報社の許諾を得て転載しています。

緑育てる喜び一緒に

陸前高田の
仮設入居者 野菜と花の苗植栽

本県内陸部の園芸愛好家のグループ「希望の花いわて3・11プロジェクト」は19日、陸前高田市米崎町の米崎小校庭の仮設住宅を訪れ、入居者と一緒に野菜や花の苗の植え

込み作業に取り組んだ。入居者約30人が参加し、テレビ番組や雑誌で活躍するガーデニングカウンセラー岡井路子さん(54)も応援に駆けつけた。仮設住宅の

空スペースで野菜と花の苗を入れた計160個分のプランター作りを合わせた。入居者は岡井さんから助言を受けながらトマトとピーマン、ナスの苗と、ペゴニアなど4種類の花苗をポットから取り出し、丁寧に植えていった。家族6人で生活する

佐藤邦子さん(68)は「良い気分転換になる。野菜の収穫を楽しみに大切に育てたい」と張り切った。宮城県や福島県でも被災者支援を続けている岡井さんは「自分で花や野菜を育てる喜びを感じてもらえるとうれしい」と園芸の魅力を説いた。